

2026年6月19日

*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

*本資料に記載の装備、諸元データは、いずれもドイツで販売予定のもので、日本仕様とは異なります。

新型 Audi RS 5：拠点をまたぐエンジン開発体制

(ドイツ本国発表資料) 2026年5月29日、ネッカーズルム/ジェール：新型 Audi RS 5 は、最高レベルのパフォーマンスと国境を越えた共同開発を体現するモデルです。ネッカーズルムのエンジン開発とジェールにあるアウディ ハンガリーとの緊密な連携は、技術的な卓越性、明確に定義されたプロセス、そしてお互いの信頼が、いかにハイパフォーマンスを実現するかを示しています。Audi RS 5 は、2026年6月末から欧州市場で販売される予定です。

新型 Audi RS 5 は、長年にわたって構築されてきた拠点をまたぐ開発体制の成果です。ネッカーズルムのエンジン開発チームとジェールにあるアウディ ハンガリーは、コンセプト立案から量産試作、さらに継続的なエンジニアリングに至るまで、連携して開発を進めています。ネッカーズルムのアウディ拠点でエンジンメカニクス責任者を務めるサッシュャ スレバシク (Sascha Srebacic) は、Audi Sport の新しい Power PHEV について、「Audi RS 5 のようなハイパフォーマンスモデルの開発は、明確に構造化されたプロセスと、綿密に調整されたワークフローが不可欠です」と述べています。また、ジェールにあるアウディ ハンガリーで技術開発プロジェクトコーディネーターを務めるリヒャルト マイヤー (Richard Majer) は、「初期コンセプトから量産に至るまで、すべての開発フェーズで協力したことが、Audi RS 5 の成功の鍵です」と付け加えています。

ハイパフォーマンス V6 エンジン：明確な役割分担

新型 Audi RS 5 の V6 エンジンは、明確に構造化されたプロセスに従って開発されています。それは、パワートレインの設計および検証は、ネッカーズルムのエンジン開発チームが担うという、実績のある原則に基づいています。Audi RS 5 の新しいパワートレインコンセプトの核となる要素であり、技術的にも戦略的にも大きな一歩となるのが、V6 ツインターボエンジンと電動モーターの組み合わせです。これは RS パフォーマンスと電動化を融合したものであり、Audi RS 5 は Audi Sport の RS モデルとして初めてプラグインハイブリッドを採用しています。量産試作フェーズが完了したのち、ジェールにあるアウディ ハンガリーが継続的なエンジニアリングおよび生産を引き継ぎます。この明確な役割と責任の分担は、効率性と信頼性を高め、共有された品質意識によって支えられています。チームはプロジェクトごとに、これまでの経験、実証済みのプロセス、および相互理解を積み重ねます。この一貫性が大きな成果をもたらします。スレバシクは、「その都度、すべてをゼロからやり直す必要はありません。長年にわたり蓄積された共通の経験を活かすことで、プロジェクトが確実なものになり、迅速な意思決定が可能になります」と説明します。

体系的な引き継ぎ - 人と人とのつながりを通じて

この連携における重要な要素に、引き継ぎワークショップがあります。進行中のエンジン開発プロジェクトに携わるチームは、節目となるタイミングごとに、ネッカーズルムとジェールで交互に集まります。技術的な詳細を議論し、課題の解決を行うとともに正式な引き継ぎを行います。マイヤーは次のように述べています。「正式な引き継ぎは、書面による記録と署名によって行われ、関係者全員にとって非常に重要なマイルストーンとなります。それは単なる量産への移行だけでなく、品質と責任を共有する意識を象徴するものでもあります」。

国をまたいだ視点をもたらす価値

ネッカーズルムとアウディ ハンガリーの対話は、技術的な専門知識に加えて、両チームの多様な専門的、文化的視点を融合しています。スレバシクは、「この国際的な側面こそが、非常に大きな価値があるのです。技術的な問題をさまざまな視点から検討し、さらに深く追及することが可能となり、チーム全体の強化にもつながります」と述べています。また、マイヤーは協業体制について「このような協業体制で再び一緒に仕事ができることを嬉しく思います。これは、プロジェクトだけでなく、そこで働く人々にも大きな影響を与えています」と、高く評価しています。

信頼関係がもたらす真の効果

書類上は明確に体系化されている一方で、実際には、信頼、直接的なコミュニケーション、そして長年にわたって気づかれてきた関係性によって支えられています。関係する専門家の多くは、長年にわたりプロジェクトを通じて協力してきました。マイヤーは日々の業務について次のように述べています。「助けが必要なときには、誰に電話すればいいかが明確です。この明確さが安心感を生み、日常業務においては物理的な距離をほとんど意識することがありません」。また、スレバシックは「業務にあたっている際、相手がどこにいるのかを意識することはありません。経験、信頼、そして共有された品質意識こそが大切なのです」と強調しています。

技術に命を吹き込む

こうした経験、国際的な対話、およびパフォーマンスへの情熱の融合した結果は、新型 Audi RS 5 において目に見える形で、また実感として明らかに表れています。パワートレインのパフォーマンス、精密さ、そのキャラクターは、チームの協業の成果を反映したものです。それらは、Audi Sport 初の Power PHEV における V6 ツインターボエンジンと電動モーターの相互作用から、新しいダイナミックトルクコントロール付 quattro に至るまで多岐にわたります。ダイナミックトルクコントロール付 quattro は、[電気機械式トルクベクタリング](#)により後輪のパワーを正確に配分し、きわめて精密でダイナミックなドライビングエクスペリエンスを実現します。スレバシックは、自ら Audi RS 5 を運転し、次のように述べました。「この車両は、乗る人を思わず笑顔にします。その感覚は言葉にできません。これは、自身で体験してわかるものです」。またマイヤーも、このハイパフォーマンスモデルを単なるテクノロジーにとどまらないものと考え、次のように語っています。「私たちが共に創り上げ、世に送り出した Audi RS 5 を誇りに思います」。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディについて

アウディは、インテリジェントで電動化された製品を通じて変革を推進し、未来のモビリティを創造しています。このプレミアム自動車ブランドは、世界 100 以上の市場で展開されています。そのグローバルな生産ネットワークは 12 개국 21 拠点に及び、8 万 8,000 人以上の従業員が *Vorsprung durch Technik* (技術による先進) の精神のもと結束し、勇気、情熱、責任、そして信頼により、100 年以上にわたる自動車製造の伝統を未来に向けて再解釈しています。2026 年、アウディはモータースポーツの DNA を大胆に体現すべく、ファクトリーチームとして *Formula 1* に参入します。また、アウディ グループには、スーパーカーメーカーのランボルギーニ、ラグジュアリーブランドのベントレー モーターズ、そしてモーターサイクルメーカーのドゥカティが含まれます。

アウディ グループの詳細については、[こちら](#) をご覧ください。
